

2018年秋のシンポジウム

金融システムは、IT技術の進展により、FinTechに見られるような新たなプレーヤーに金融機関が行ってきた機能の一部を担わせる「アンバンドリング」の動きなど、金融機能や資本市場における大きな変革が進んでおり、そのビジネス環境や法制度の仕組みも大きな変革を迫られる可能性が高い。そして、金融機関や新たな市場参加者、規制当局も、こうした新時代における金融環境に応じた金融システムや法制度のあり方について、まさに検討を行い、再構築に向けた模索を続けている。我が国では、新たな時代において、どのような金融システム・法制度が構築されるべきだろうか。また、こうした動きに対して、いかに対応していくべきだろうか。本シンポジウムでは、その方向性について展望し、新時代における金融システム・法制度のあり方について考える。

新時代における 金融システム の法制度の展望

プログラム

- **開会挨拶** 15:00 ~ 15:10
高原明生 東京大学公共政策大学院長
- **基調講演 I** 15:10 ~ 15:40
三井秀範 金融庁企画市場局長
新時代を見据えた金融行政の現状と課題
- **基調講演 II** 15:40 ~ 16:10
神作裕之 東京大学法学政治学研究科教授
新時代における金融監督法制の課題と展望
- **パネルディスカッション** 16:20 ~ 18:00
●パネリスト：
植田健一 東京大学公共政策大学院・経済学研究科准教授
大崎貞和 東京大学客員教授（野村総合研究所）
小野傑 東京大学客員教授（西村あさひ法律事務所）
神作裕之 東京大学法学政治学研究科教授（基調講演者）
幸田博人 京都大学経営管理大学院特別教授
三井秀範 金融庁企画市場局長（基調講演者）

●司会：
湯山智教 東京大学公共政策大学院特任教授

(50音順)

2018年
9月18日(火)
15:00-18:00

東京大学本郷キャンパス 福武ホール地下2階
福武ラーニングシアター

GraSPP
THE UNIVERSITY OF TOKYO

東京大学公共政策大学院
Graduate School of Public Policy

お申し込み先 ●
<http://www.pp.u-tokyo.ac.jp>
お問い合わせ先 ●
info-cmpp@pp.u-tokyo.ac.jp



お申し込みはこちら